

(別表1)

## 山陰海岸ジオパークジオサイト一覧

### (1) 京都府(京丹後市) 10 サイト

地域	番号	ジオサイト名	ストーリー (主なテーマ)	主な見所	周辺の主な関連施設
丹後	1	<small>きょうがみさき</small> 経ヶ岬	火山岩で出来た近畿地方最北端の岬のサイト	経ヶ岬、経ヶ岬灯台ほか	道の駅てんきてんき丹後ほか
	2	<small>たんごまつしま</small> 丹後松島	海岸段丘が続く美しい海岸のサイト	穴文殊、 <small>せいりょうざん</small> 清涼山九品寺、 <small>そでし</small> 袖志の棚田、丹後松島、 <small>おんげ</small> 遠下の風穴、犬ヶ岬ほか	道の駅てんきてんき丹後ほか
	3	<small>たていわおなる</small> 立岩大成	立岩など岩石が作る美しい風景や古代潟周辺に広がった古墳などが織りなす自然と歴史のサイト	屏風岩、立岩、大成古墳、竹野神社、 <small>いぢが</small> 依遅ヶ尾山、 <small>おんげ</small> 神明山古墳、古代の里資料館ほか	道の駅てんきてんき丹後、古代の里資料館ほか
	4	<small>たいざかいがし</small> 間人海岸	入り組んだ地形を利用して発達した漁港とブランドガニ「間人ガニ」のサイト	間人漁港、 <small>のちがはま</small> 後ヶ浜、城島ほか	道の駅てんきてんき丹後、古代の里資料館ほか
丹後半島内陸部 東部地域	5	<small>たんごこうげん</small> 丹後高原	著しい隆起により山地が形成、ブナ林など豊かな自然を楽しむことができるサイト	<small>いかりこうげん</small> 碓高原、内山ブナ林、 <small>よしづ</small> 吉津・ <small>きご</small> 木子の与謝植物化石群、細川ガラシャ隠棲地、小野小町歌碑、黒部貝層、須川隧道、スイス村ほか	
丹後半島内陸部 西部地域	6	<small>いさなごさん</small> 磯砂山周辺	大陸の時代の花崗岩からなる丘陵地帯で昔ながらの里山の風景が広がるサイト	<small>こうりゅううじがだけ</small> 磯砂山、高龍寺ヶ岳、男池・女池、乙女神社、天女の里ほか	
網野・久美浜	7	<small>ごうむらだんそう</small> 郷村断層	昭和2年(1927)に起った北丹後地震で生じた断層を見ることができるサイト	郷村断層(生ノ内)、郷村断層(樋口)、郷村断層(小池)、震災記念館、※山田断層(エリア外)ほか	

網野・久美浜	8	琴引浜・離湖	鳴き砂で有名な美しい砂浜「琴引浜」や、その周辺に発達する砂丘、砂丘によってできた離れ湖など、砂にまつわる様々な地形が楽しめるサイト	琴引浜、琴引浜鳴き砂文化館、掛津古砂丘、離湖、遠處遺跡、銚子山古墳、網野の町並みと丹後ちりめん、ほか	琴引浜鳴き砂文化館、アミティエ丹後ほか
	9	五色浜・夕日ヶ浦	海食崖が続く岩石海岸と小規模漁村、美しい夕日スポットと温泉のサイト	五色浜、夕日ヶ浦、磯地区と静神社、最北子午線塔、木津温泉、浜詰海岸、浜詰遺跡ほか	琴引浜鳴き砂文化館、アミティエ丹後ほか
	10	久美浜湾・丹後砂丘	瀧湖久美浜湾と砂州小天橋、丹後砂丘などの雄大な風景、それぞれの特性を活用した農業や漁業を楽しむことができるサイト	丹後砂丘、函石浜遺物包含地、久美浜湾、小天橋、豪商稲葉本家、かぶと山（兜山）、かぶと山公園、人喰岩、熊野神社、甲山寺ほか	道の駅 SANKAIKAN ほか

## (2) 兵庫県（豊岡市、香美町、新温泉町）31 サイト

地域	番号	ジオサイト名	ストーリー (主なテーマ)	主な見所	周辺の主な 関連施設
竹野	11	竹野海岸	北前船の風待ち港として発達した物流の町と、はさかり岩や淀洞門などの自然の造形物や日本海拡大を記録した地層を楽しむサイト	はさかり岩、淀洞門、大浦海岸、竹野浜、波食棚とポットホール、猫崎半島、北前船の係留杭、足跡化石、鑄物師戻峠の巨石、鷹野神社、竹野の町並み、御用地館、宇日流紋岩、宇日の舟屋と町並み、田久日の神社と町並みほか	北前館ほか
	12	竹野川	竹野川沿いの谷の集落群と金山周辺に発達した山の集落群の、昔ながらの風景を楽しむことができるサイト	轟 大神楽、狗留尊仏、床瀬の溪谷ほか	

日高	13	<small>かんなべかざん</small> 神鍋火山	70万～2万年前に活動した火山群と、それによりできた美しい景観や土壌などを活用した人々の暮らしを楽しめるサイト	神鍋山、ブリ山、大机山、風穴、クロボク土の畑地、道の駅神鍋高原、俵滝、八反滝、二段滝、豊滝、十戸滝、栃本溶岩瘤、万場化石産地、国分寺跡、植村直己冒険館ほか	道の駅神鍋高原、但馬国府・国分寺館、ほか
	14	<small>あせけいこく</small> 阿瀬溪谷	阿瀬四十八滝といわれる多くの滝がある溪谷のサイト	<small>げんだゆうだき</small> 源太夫滝（阿瀬五瀑）、龍王滝ほか	道の駅神鍋高原ほか
城崎	15	<small>ひよりやまかいがん</small> 日和山海岸	円山川の河口、リアス式海岸の急深な入り江に面した大型の港のあるサイト	マリンワールドと周辺の磯浜、津居山港ほか	マリンワールドほか
	16	<small>けい</small> 気比	絹巻神社や田結の震災記念碑など、歴史と震災復興を学ぶことができるサイト	気比の浜、 <small>たいたんそう</small> 田結断層と震災記念碑、 <small>きぬまき</small> 絹巻山と絹巻神社ほか	港地区公民館
	17	<small>きのさきおんせん</small> 城崎温泉	水郷に発達した歴史と文学の温泉町のサイト	城崎温泉、楽々浦、戸島湿地、ほか	城崎文芸館
豊岡	18	<small>げんぶどうこうえん あかいし</small> 玄武洞公園・赤石	地磁気の逆転で知られる160万年前の噴火による玄武岩が作る不思議な景観を楽しめるサイト	玄武洞・青龍洞・白虎洞・南朱雀洞・北朱雀洞、赤石町並み、兵主神社ほか	玄武洞公園案内所ほか
	19	<small>とよおかぼんち</small> 豊岡盆地	円山川下流域に広がる盆地に発達した、自然と人々の暮らしが共生するサイト	六方たんぼ、コリヤナギ、コウノトリの郷公園、豊岡市街震災復興建築群、玄武岩を使った豊岡市街の町並み、中谷貝塚、上佐野火山ほか	コウノトリの郷公園ほか

豊岡・ 城崎	20	<small>まるやまがわ</small> 円山川下流及び周辺水田のラムサール登録湿地	ラムサール登録湿地	戸島湿地、田結湿地ほか	
出石	21	<small>いずし</small> 出石	縄文時代の海岸線に位置し、古くから人が住む歴史のサイト	出石町並み、出石神社、此隅山、袴狭遺跡、谷山陶石鉱山、宗鏡寺、ほか	
	22	<small>たんとう</small> 但東	大陸の時代及びそれ以前の岩石が広く分布する山間部農村の風情あるサイト	大師山巨石群、清竜の滝、安國寺、大生部兵主神社、シルク温泉やまびこ、日本・モンゴル民族博物館、ほか	
香住	23	<small>あまるべ</small> 余部	リアス式海岸とそこを通る鉄道	伊笹岬と御崎の灯台、御崎の集落、桃観トンネル、余部橋梁、鎧の集落ほか	道の駅あまるべ
	24	<small>かすみかいがん</small> 香住海岸	国指定天然記念物「鎧の袖」など数々の景勝地が点在する岩石海岸。周辺の岩石は日本海拡大初期～拡大期を記録する。一日市の町は陸繋砂州上に発達。香住西港、香住東港ともに漁業の拠点として発達。	<small>よろいそで</small> 鎧の袖、窓島、松ヶ崎百層崖、但馬松島、三田浜海岸、下浜（流痕化石と足跡化石）、大乘寺、白石島、香住港、岡見公園（市杵島）、香美町海の文化館、ほか	香美町海の文化館ほか
	25	<small>いまごうら</small> 今子浦	かつて北前船の寄港地として栄えた静かな入り江。現在は磯遊びのポイントとして人気がある。	かえる島、黒島、大引の鼻、千畳敷、但馬赤壁、松ナワテ、ほか	香美町海の文化館ほか
	26	<small>しばやま</small> 柴山	深く入り組んだリアス式海岸の奥行きがある湾を利用した天然の良港。	柴山港、ほか	香美町海の文化館ほか
	27	<small>さづ</small> 佐津	海岸部の砂州上に街ができ、上流の後背湿地と谷に水田を作った。	佐津海岸、安木浜、三川権現、柴山赤壁ほか	香美町海の文化館ほか

村岡	28	ハチ北	日本海形成後に活動した火山が崩壊し、山地に地すべり地が発達する高原	鉢伏山 <sup>はちぶせやま</sup> 、大沼湿地、ハチ北高原、道の駅ハチ北ほか	道の駅村岡ファームガーデンほか
	29	兔和野 <sup>うわの</sup> ・瀨川 <sup>とろかわ</sup>	日本海形成後に活動した火山が分布する深い森が広がる高原	兔和野高原、瀨川溪谷・瀨川滝	
	30	村岡 <sup>むらおか</sup>	日本海拡大初期～拡大中の火山岩、堆積岩が広く分布し、その上を日本列島形成後溶岩類が覆う。地質多様性により溪谷や滝が形成	猿尾滝、村岡の町並み、流痕化石ほか	道の駅村岡ファームガーデンほか
	31	射添 <sup>いそ</sup>	硬い岩盤（矢田川流紋岩）を矢田川が削り、深い溪谷が形成。溪谷沿いの斜面に山地に地すべり地が発達する。	味取 <sup>みどり</sup> の俵石、和佐父 <sup>わさぶ</sup> の棚田、入江 <sup>いりえ</sup> の足跡化石、ほか	道の駅 あゆの里矢田川ほか
小代	32	久須部 <sup>くすべ</sup> 溪谷 <sup>けいこく</sup>	日本海拡大初期～拡大中の火山岩、堆積岩が広く分布し、その上を日本列島形成後溶岩類が覆う。地質多様性により溪谷や滝が形成	吉滝、久須部溪谷（要滝、二段滝 <sup>ぬきだ</sup> ）、貫田（うへ山）の棚田ほか	小代物産館ほか
	33	美方 <sup>みかた</sup> 高原 <sup>こうげん</sup>	日本列島形成後の溶岩類が分布する緑豊かな高原	新屋八反滝 <sup>にいやはつたんだき</sup> 、小代溪谷 <sup>おじろけいこく</sup> 、美方高原ほか	とちのき村ほか
浜坂	34	浜坂 <sup>はまさか</sup> 西海岸 <sup>しがいがん</sup>	日本海拡大前～拡大初期の岩石を主体とするリアス式海岸が美しいサイト	居組港 <sup>いぐみこう</sup> 、潮吹崎（陸上岬）、日本洞門・亀山洞門、穴見 <sup>あなみ</sup> 海岸 <sup>かいがん</sup> 、池の島 <sup>いけのしま</sup> の大甕 <sup>だいおうけつ</sup> 穴 <sup>あな</sup> 、海金剛 <sup>うみこんごう</sup> 、千束 <sup>せんぞく</sup> 断崖 <sup>だんがい</sup> と諸寄 <sup>もろよせ</sup> 東洞門 <sup>とうどうもん</sup> 、為世永 <sup>よなが</sup> 神社 <sup>じんじや</sup> 、城山園地、諸寄港ほか	新温泉町山陰海岸ジオパーク館ほか

浜坂	35	はまきが 浜坂	海岸沿いに発達した砂丘の上に発達した歴史のサイト	浜坂海岸松の庭、あじわら小径と以命亭、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、浜坂港、浜坂温泉、七釜温泉ほか	新温泉町山陰海岸ジオパーク館ほか
	36	たじまみほのうら 但馬御火浦	美しい岩石海岸が続く、三尾や御崎など、歴史ある集落が点在するサイト	田井ノ浜、三尾大島（長崎鼻）大三尾、小三尾、鬼門崎、獅子の口、下荒洞門、鋸岬と旭洞門、釣鐘洞門ほか	新温泉町山陰海岸ジオパーク館ほか
	37	くとがわけいこく 久斗川溪谷	山歩きや森林浴が楽しめる溪谷のサイト。縄文遺跡や古墳、たたら場など遺跡が多い	久斗川溪谷、蓮台山、久斗山、国重要文化財「菖蒲の綱引き」、雨乞い踊り「ざんざか踊り」、桃観トンネルなど	
温泉	38	うみやま こまたがわ 上山・小又川	扇ノ山の単成火山群から流れた溶岩台地とその下の火山岩類を切り込む溪谷、多数の滝があるサイト	上山高原、上山、シワガラ <small>うみがみ</small> の滝、海上の昆虫化石産地ほか	上山高原エコミュージアム・上山高原ふるさと館ほか
	39	きりがたき 霧ヶ滝	溶岩がおおう高原にブナの原生林の広がる。クロボク土の畑地を利用して高原野菜が栽培されている。溶岩台地末端部などには多数の滝がある。	霧ヶ滝、白糸の滝、青下 <small>あおげ</small> 村落、畑ヶ平高原 <small>はたがなるこうげん</small> 、猿壺の滝、扇ノ山、ブナの自然林ほか	上山高原エコミュージアム・上山高原ふるさと館ほか
	40	ゆわらおんせん 湯村温泉	泉温 98℃の湯が自噴する、豊かな温泉資源を活用した人々の暮らしを楽しめるサイト	荒湯、薬師湯、夢千代館ほか	
	41	てらぎ 照来	地すべり地を利用した豊かな水田や放牧場が広がるサイト	照来盆地、兵庫県立但馬牧場公園ほか	

(3) 鳥取県（鳥取市、岩美町）17 サイト

地域	番号	ジオサイト名	ストーリー (主なテーマ)	主な見所	周辺の主な 関連施設
岩美	42	<small>うらどめかいがん</small> 浦富海岸	約 6000 万年前、日本海形成前の大陸の時代の花こう岩でできた岩石海岸	東浜海岸、東浜離水海食洞(仮称)、西脇海岸、羽尾岬、龍神洞(海龍神・陸龍神)、熊井浜、 <small>またすけいけ</small> 又助池(牧谷カキツバタ群落)、新井三嶋谷墳丘墓、鳥取藩浦富台場跡、 <small>たじりこう</small> 田後港、城原海岸、鴨ヶ磯、千貫松島、山陰海岸学習館、岩美町渚交流館、ほか	山陰海岸学習館ほか
	43	<small>いわいおんせん</small> 岩井温泉	岩井温泉周辺の山地には多くの鉱山(荒金、銀山)があり、採掘した鉱石をトロッコ列車で岩井駅まで運んでいた。温泉はこれらの鉱山からの湯治客で賑わった。	いなば温泉郷岩井温泉、岩井廃寺塔跡、横尾の棚田、因幡銀山跡、 <small>がもとうげ</small> 旧蒲生峠、旧岩美鉱山跡、 <small>からかわ</small> 唐川湿原(カキツバタ群落)、ほか	山陰海岸学習館ほか
鳥取・岩美	44	<small>しちやま</small> 駟馳山	新第三紀中新世の鳥取層群荒金火砕岩層と駟馳山砂岩泥岩層を基盤に、鮮新世の溶岩が覆ってできた山。古くから人々のつながりが深い。	駟馳山、大谷海岸、滝ヶ磯、 <small>いわどかいがん</small> 岩戸海岸、ほか	山陰海岸学習館ほか
国府	45	<small>あめだき</small> 雨滝	北西麓に流化した扇ノ山溶岩のつくる高原と、その末端部に懸かる瀑布群	河合谷高原、雨滝、布引の滝、管滝、ほか	
	46	<small>わおち</small> 上地	中新世海生化石群と中山間地における人々の暮らし	京ヶ原の棚田・用水路(上地)、上地夫婦淵、成器鉱山跡、菅野ミズゴケ湿原、殿ダム、ほか	

国府	47	<small>いなばこくふ</small> <b>因幡国府</b>	<p>国府町は、奈良時代から平安時代にかけて因幡の国庁がおかれた地域で、周辺には多くの史跡や古墳がある。また宮ノ下周辺では、普含寺泥岩層が分布しており、化石の産地としても有名である。</p>	<p>因幡国庁跡、因幡国分寺跡、<small>おかます いしんどう</small>岡益の石堂、梶山古墳、鳥取藩主池田家墓所、<small>うべ</small>宇倍神社、因幡万葉歴史館ほか</p>	<p>因幡万葉歴史館</p>
鳥取	48	<small>とっとりさきゅう</small> <b>鳥取砂丘</b>	<p>日本一有名な海岸砂丘。起伏が大きく明瞭な砂丘列や、スリバチ地形など、砂丘地特有の景観を見ることができる。砂丘唯一の国指定天然記念物</p>	<p>福部砂丘、ラッキョウ畑、<small>すくなみいせき</small>直浪遺跡、一ツ山離水海食洞、"火山灰層露頭(古砂丘と新砂丘)"、火山灰露出地、オアシス、追後スリバチ、第2砂丘列と長者ヶ庭、放物型砂丘、多鯨ヶ池、鳥取砂丘ジオパークセンター、鳥取砂丘砂の美術館、鳥取大学乾燥地研究センター、ほか</p>	<p>鳥取砂丘ジオパークセンターほか</p>
	49	<small>こやまいけ</small> <b>湖山池</b>	<p>湖山砂丘によって内湾がせき止められてできた潟湖。池とともに暮らしてきた人々の歴史が感じられる。</p>	<p>鳥取港、湖山池、湖山砂丘、天神山城跡、日吉神社、布勢古墳、<small>つづら</small>防己尾城跡、桂見の「二十世紀」ナシの親木、阿弥陀堂、湖山池情報プラザ、ほか</p>	<p>湖山池情報プラザ、かっ子館ほか</p>
	50	<small>よしおかおんせん</small> <b>吉岡温泉</b>	<p>吉岡温泉は、応和 2 年(962)に発見されたとされる温泉で、鳥取藩池田侯の湯治場でもあった。温泉地の南側には、鳥取地震の際の地震断層である吉岡断層がある。</p>	<p><small>しかのだんそう</small>鹿野断層、吉岡断層、いなば温泉郷吉岡温泉、ほか</p>	<p>湖山池情報プラザ</p>

鳥取	51	<small>はくと かいがん</small> <b>白兔海岸</b>	鳥取砂丘の西端に位置する海岸。「因幡の白うさぎ」の神話の里。小さな岬と、その間にポケット状に発達する砂丘がつくる景観が美しい。	白兔神社と社叢、淤岐ノ島、ハマナス自生南限地帯、道の駅神話の里白うさぎ、御熊神社、小沢見海岸、牛込海岸、酒津漁港、水尻池 ほか	道の駅神話の里白うさぎほか
	52	<small>きゅうしゅうざん</small> <b>久松山</b>	鳥取市のシンボリックな山である。山体は新生代古第三紀の花こう岩類でできている。山麓には、鳥取城跡をはじめとする史跡や県庁があり、幕末以降も鳥取の政治の中心地である。	鳥取城跡附太閤ヶ平、久松山、丸山離水海食洞、摩尼寺奥の院、鳥取県立博物館、"鳥取市歴史博物館 やまびこ館"、仁風閣、鳥取東照宮、ほか	鳥取県立博物館、"鳥取市歴史博物館"やまびこ館"
	53	<small>とっとりへいや</small> <b>鳥取平野</b>	千代川が運んだ土砂が内湾（古鳥取湾）に堆積してできた平野。因幡の中心地である。	<small>おおのみのすくねのみこと じんじやしゃ</small> 大野見宿禰命神社社叢、いなば温泉郷鳥取温泉、安長堤防林、五臓円ビル、鳥取民芸美術館、ほか	
鳥取	54	<small>あぞう いわつぼ</small> <b>安蔵・岩坪</b>	狭い谷筋が内陸奥深くまで入り込んだサイト。 人々は、古くから谷筋を越えた交流により暮らしてきた。	岩坪断層、野坂川の河岸段丘、岩坪のおう穴、安蔵森林公園ほか	
鹿野	55	<small>しかの</small> <b>鹿野</b>	鹿野城跡や城下町の町並みが残る歴史のサイト。鷺峰山、河内川の付近は、ここを境に東西で様々な動物が地理的分化しており、生物地理学的に貴重な地域。	鹿野断層、鹿野温泉、鹿野城下町、鹿野城址、鷺峰山、布勢の清水ほか	鹿野往来交流館童里夢

鹿野	56	<small>はまむらかいがん</small> <b>浜村海岸</b>	<p>東西約5 kmに及ぶ鳴り砂海岸が発達したサイト。人々は、古くから砂丘発達に伴う地形を利用しながら暮らしてきた。</p>	<p>浜村海岸（鳴り砂）、姉<small>あね</small>泊<small>どまり</small>海岸（鳴り砂）、魚見台、龍見台、船磯<small>ふないそ</small>漁港、浜村温泉、宝喜<small>ほうき</small>温泉、日光池ほか</p>	<p>気高町遊漁センター魚見</p>
青谷	57	<small>あおやかいがん</small> <b>青谷海岸</b>	<p>鮮新世の溶岩が侵食されてできた海食崖・洞門・奇岩が連続する岩石海岸と鳴り砂の浜が連続したサイト。</p>	<p>長尾鼻、青谷浜、井手ヶ浜（鳴り砂）、水無瀬<small>なつどまり</small>浜、夏泊<small>なごう</small>漁港、長和瀬漁港、青谷港、青谷上寺地遺跡ほか</p>	<p>青谷上寺地遺跡展示館ほか</p>
	58	<small>かちべ ひおき</small> <b>勝部・日置</b>	<p>鮮新世のころに、鉢伏山付近から流れた安山岩質溶岩が、なだらかな溶岩台地を形成している。霊場御滝山をはじめとした、水の豊かなサイト。</p>	<p>鳴滝、不動滝（一ノ滝）、湯原滝（二ノ滝）、妙円<small>みょうえん</small>滝（三ノ滝）、因州和紙、子守り神社の岩窟ほか</p>	<p>あおや和紙工房ほか</p>